

設立：2007年12月、認定取得：2016年11月

団体活動目的

道普請人は、「開発途上国の問題は、現地に適したやり方で、そこに住む人々自身で解決していく」ことの実現を目指す。人々が自ら汗を流して普段利用する自分たちの生活社会基盤（農道やため池等）の改修や維持管理を行うことにより、社会経済活動を活性化する。そして、人々の生活環境改善に向けたやる気と自信を引き出す。

地方や農村の持続可能な開発に向けたきっかけづくりをし、世界の貧困削減に寄与することを目的としている。

会員

団体会員 20 団体、個人会員 159 人（2015 年度）

団体の主な活動

開発途上国のこれまで開発の手が届かなかったような地方部や農村部にて、住民参加による未舗装道路、灌漑施設や河川護岸の整備、植林、環境保全型農業の実施に向けた技術協力活動を実践している。雨季でも車両通行が可能であるような道路路盤構築、洪水対策としての堤防や護岸の建設や補強、苗床や小規模擁壁の設置、土壌流出防止対策工について指導している。アジア、太平洋州、アフリカ、中南米の国々で、住民、農民組織、若者グループに対して、彼ら自身による生活社会基盤整備活動を支援するために、「土のう」の利用方法を中心に適材適所に使える様々な技術の移転を行っている。

2016年9月末までに25ヶ国、145kmの道を、21,690人の人々とともに整備した。

受賞歴

- ・NPO 法人シビル NPO 連携プラットフォーム主催 CNCP アワード 2016、ベスト・プラクティス部門、最優秀賞
- ・土木学会 100 周年記念事業第一回市民普請大賞 2014、準グランプリ



シニアエンジニアによる、施工指導
(タンザニア)



国連開発計画（UNDP）親善大使で女優の紺野美沙子氏が土のう工法体験
「アフリカの人々の気持ちに寄り添って活動」（ケニア、2016年8月）

認定 NPO 法人 道普請人

理事長 木村 亮

URL: <http://coreroad.org/> E-mail: info@coreroad.org